…フする――（サーバ・クライアント方式のネットワークを組む信組のほか、単体のパソコンにも導入できることから、最近、全国の信組の中にも導入事例が見られるようになってきたが、まだ数は少なく、導入〜運用に関する照会・相談は信組情報サービス・ネットワーク推進課で受け付けている）。

同社では社内ネットワーク（サーバのデータベース）にアクセスする場合、社員…

ソフト導入万全期す

電子媒体やメールの暗号化システム

7月中旬

…防止ソフト」と「メール監視ソフト」の導入を機に、電子媒体が全て暗号化されるなど情報資産の管理が厳格に実施されることとなった。それによると、

（1）社内ではフロッピーなどの電子媒体は原則使用禁止とし、使用する場合も全て自動的に「暗号化」する（これによって社内のサーバ・パソコンからデー…

…署の情報セキュリティ責任者の決済を得た上で、ネットワーク管理部署から「許可証明書」（フロッピー）を取得する。このフロッピーをパソコンに装填し、認証作業後、媒体へ書き出し作業を行う。

媒体に書き出されるデータは自動的に「組織外暗号」（自己復号型暗号文）となる。暗号化された文書・デ…

…理者が各個人毎にアカウント、パスワードを設定し、パスワードは社員には非公開とする（これは社外のPCから会社のメールアカウントを利用して送信することを防止するのが目的）。

送信メールの添付ファイルを「組織外暗号」形式とし、あらかじめ届け出た送信先である等の基準を全て満たしたもの以外は送信不…

…置されている電子メール（フリーメール）のアクセスを不能にする（webメールとはヤフーやmsnが無料で提供している電子メールで、社員が自由にアカウントを作りメール送受信することができないシステムとする）。

（5）出張時に使用するパソコンの使用制限（規定制定、システム制限）を設け、①媒体へのコピーを不能とする②電子メールを使用不能とする――などを準備。情報漏洩防止に万全を…

…社（臼井邦昌社長）は七月六日、同社の「システムリスク管理手引書」、「リスク管理規定類」、「コンティン…

…把握するとともに SKCセンター利用信組におけるリスク管理を支援する手引書、参考資料（規定）とし…

…組合での一次対応例…れている。

とくに「信用組…応例」の部分は、…

評判のオンライン帳票印刷

個別、随時、必要部数だけ

OCSが提供　スピーディでコスト安

SKCセンター利用信組の専用オンライン帳票の印刷を各信用組合の本・支店から「個別」に「随時」「必要部数」だけ発注でき、納品も「発注から三〜四日後」にスピーディーにかつ各本・支店別に「送料無料」で「分納」「直送」されるという「株式会社オー・シー・エス」（本社・東京都北区赤羽）のオンライン帳票印刷が在庫管理も必要なく、トータルコストも安いと話題を呼んでいる――。

SKCセンター専用のオンライン帳票類は、SKCセンターで共同調整されていて、共同調整するだけに単価は安いが、注文数が「一年分」で、納品場所も「本部」だけに決められていることなどから、本部で常に各営業店の在庫を把握する必要があったり、納期に何百、何千箱もの印刷物が届き、営業店別に必要部数を梱包・配送するという煩雑な作業がつきまとい、送料や担当者の残業手当など目に見えないコストもかかっているという。

このため地元の印刷業者を活用する信組も多数見られるところで、オー・シー・エス（OCS）ではこうした本部の在庫管理や煩雑な梱包・配送作業を「個別注文」「分納発送」によって解消し、スピード供給する利便性の高い印刷システムをつくりあげ、サービス提供することにしたもので、現在七信組で利用されてい

OCSの印刷システムの特徴を上げると、①発注は本・支店単位に直接注文（在庫管理不要）②注文数は最低必要枚数（日計500枚、他は1000枚）③注文は随時（毎日注文可能）④納期は発注後三〜四日⑤納品場所は各本支店直送（本部による各営業店への配送不要）⑥送料は無料などが上げられる。

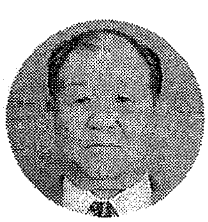
こうした個別対応を行うため、価格的にはSKCセンターの共同調整よりも平均11％程度割高ではあるが、「随時注文」が可能なことから割高となる在庫切れの再注文の必要もなく、各営業店への送料等を考慮すると「割安」というのが既利用の七信組の一致した印象（なお帳票類のうち当座入金帳215円、普通入金帳195円で扱う）。

ちなみに各信組に目に見えないコストや煩雑な作業をもたらす「納品数」や「送料」をシミュレーションすると（一年で使用する量を新規に発注した場合＝12店舗で試算）本部への納品箱数は数千箱にもなり、業者から配送される送料のほか、これを再び本部から他の11営業店に再配送する「送料」は百万円程度が試算されるが、OCSシステムでは直接注文・直接納品のため、営業店に送る本部での保管・梱包・配送作業は一切なく、これに携わる職員の残業、休日出勤手当などを考えると「むしろトータルではコスト安」としている。（問い合わせは株式会社オー・シー・エス03―5939―3424まで）。

栃木県協

塚田会長を重任

通常総会　村上副会長を新任



塚田会長

栃木県信用組合協会（塚田英一郎会長）は六月十六日、那須郡西那須野町の那須信用組合本店で通常総会を開き、平成15年度事業報告・収支決算書、平成16年度事業計画・収支予算を承認した。

また任期満了に伴う役員の改選を行い、塚田会長（真岡・理事長）…るとともに村上…（那須・理事長）に新任した。

平山樫副会長は…須信組を六月の総…任した。

決定した事業計…成十四年六月の新…

田原支店を移転

豊橋商工　6月21日開…

豊橋商工信用組合（兵藤俊朗理事長、本店・豊橋市駅前大通）は六月二十一日、田原市田原町萱町3番地に「田原支店」を移転、開店した。

昨年田原町と赤…合併して田原市が…再開発事業に伴い…もの。豊橋商工信…の支店として昭和…に開設された店舗…四十四年に旧店舗…順調に業容を拡…た。

新店舗は再開発…ントファーレ」の…駅の真向かいとい…「田原市の中心」…開発地の中心部。…